

一関市国際交流協会

News Letter

Vol.15

日本の正月体験で、相互文化交流



1月28日（日）、なのはなプラザで『日本のお正月を楽しもう！』を開催しました。

この日は、日本を始め、中国、ベトナム、モンゴル、インドネシアなど10カ国のおよそ50人が、日本の伝統的な正月遊びを体験しました。

イベントでは、参加者たちは思い思いに、書初め、羽根つき、カルタなどの体験ブースをまわり、ボランティアの説明やサポートを受けながら日本文化を体験し、参加者同士が交流を楽しみました。

書初めでは、書道部に所属する高校生のボランティアが、見事な筆さばきでお手本を披露。参加者は自分のお気に入りの漢字や、今年の抱負を色紙に丁寧に書き上げていました。

羽根つきやカルタでは、参加者同士が言葉の壁を越え、楽しさを共有し、けん玉や福笑いなども大いに盛り上がりました。

また、祝い餅つき振舞隊による素晴らしい歌声に合わせた餅つきのパフォーマンスに、会場は一気に盛り上がりました。その後、多くの参加者が餅つきの体験をしました。参加者の中には、餅つきのリズムに合わせて母国の掛け声を披露し、会場は笑顔と歓声に包まれ、賑やかな雰囲気になっていました。

その後、つくたてのお餅が振舞われ、参加者たちは日本の伝統的な食を心ゆくまで楽しむことができました。新鮮でほんのり甘いお餅は、イベントを締めくくる最高のご馳走となりました。

ご参加くださいました皆さまを始め、ご協力下さいましたボランティアの皆さん、大変ありがとうございました。



「いちのせき国際交流フェスティバル」多文化交流で理解を深める

12月19日（日）、川崎市民センターで「いちのせき国際交流フェスティバル」を開催しました。

一関市内や近隣の市町村からも多くの方々が集まり、素晴らしい国際交流の機会となりました。

イベントは、中国、ベトナム、フィリピンの各国がスクリーンを使ってそれぞれの国の文化を写真で紹介する形式でスタート。また文化紹介ブースでは、伝統的な装飾品が展示されました。各国出身者が流暢な日本語で様々な事を紹介してくれました。

お国自慢料理コーナーでは、フィリピンと中国の料理を中心に、テーブル一杯に色とりどりの珍しい料理やお菓子、飲み物が並びました。参加者同士が熱心に質問しながらお互いに交流・理解を深めていました。

午後には、フィリピンの伝統舞踊が披露され、会場は大いに盛り上がりました。

国際交流を通じて、様々な文化に触れ、新たな出会いがあり、言葉や国の壁を越え、皆さんと一緒に貴重な時間を過ごすことができました。



フィリピン料理教室



3月9日（土）、フィリピン料理教室を開催しました。

この日は、フィリピン出身のロウエナさんから、アプリターダというフィリピンの家庭料理を教えてもらいました。

会場には多国籍の22人の参加者が集まり、和やかな雰囲気の中で料理を楽しみました。出来立てのアプリターダは、熱々で、冷えた体をポカポカにしてくれました。ケチャップ、塩、コショウだけのシンプルな味付けですが、サッパリとした南国を感じさせる美味しさに、皆さんも大満足の様子でした。

料理作りを通し、参加者はお互いの文化について語り合い、理解を深め、多文化交流の貴重な機会となりました。

フットサルで国際交流



2月25日（日）、かねてから計画を進めていたフットサルイベントが、ついに実現できました。

この日は、競技者、応援団を含め、一関市内外にお住いのベトナム、インド、インドネシア、中国、フィリピン出身の外国人、そして地元のフットサル愛好者と、6カ国、総勢約50人が集いました。外は真冬の寒さにもかかわらず、会場は熱気にあふれ、汗だくにな

ってボールを蹴るその技術は、予想をはるかに上回るレベルの高さで、地元のフットサルチームのメンバーも感心しきり。

イベント中盤からは、いよいよ国別対抗戦に。ワールドカップさながらの国の威信をかけて(?)の総当たり戦、スピード感も増している様子。真剣に競技が続く中、倒れた選手に手を差し伸べ、笑顔を交わしている姿は、まさに国境を越えた感動的なシーンでした。

結果は、個人技の高さとチームワークを兼ね備えたベトナムチームが栄冠に輝き、優勝カップを手に入れました。大会は大いに盛り上がり、表彰式終了後も和やかな雰囲気になれ、お互いに写真撮影などしていました。異なる文化やバックグラウンドを持つ人々が一堂に会し、スポーツを通じて交流し、友情を深めた姿は本当に素晴らしく、このようなイベントが地域社会の結束を強め、多様性を尊重し、共生を促進する事に繋がる事を確信しました。

日本語教室、事例報告会

岩手県国際交流協会が主催した日本語教室の事例報告会が、12月10日（日）に開催されました。この報告会には、岩手県内で活動している複数の日本語教室が参加し、当協会も教室の取り組みや活動内容について紹介しました。

参加者たちは、自らの活動内容を紹介するだけでなく、他地域の日本語教室の状況や問題点などの情報交換を行うことができました。この交流の中で、新たなアイデアや取り組み方を学ぶことができ、とても有益な時間となりました。

昨年8月に開講したばかりの日本語教室も、まだ試行錯誤の段階にありますが、多くのボランティアの方々に支えられています。学習者の皆さんは、日本語の習得だけでなく、交流を求める気持ちを持ち、積極的に参加しています。教室は毎回、賑やかな雰囲気の中で、楽しく学習や交流を進めています。

多くの意欲あふれる学習者をサポートするために、ボランティアの方々を随時募集しています。興味のある方は、お気軽にご連絡ください！



2024 年度定時総会開催のお知らせ

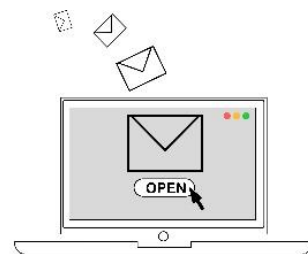
先日、理事会を開催し、来年度の定時総会を4月6日（土）10時から、「なのはなプラザ」で開催することに決定いたしました。

ご案内を同封致しましたので、ご参照ください。ご多用中とは存じますが、ご出席を賜りますようお願い申し上げます。

イベント等のお知らせを メールでいち早く受け取れます！

会員の皆さまに定期的にニュースレターや各種イベント等のお知らせを、郵便でお届けしています。これらのお知らせを、より早くお届けするために、Eメールで受け取ることができます。メール配信をご希望の方は、協会事務局へメールでご連絡ください。

なお、スマートフォン等のメールアドレスで受信を希望され、ドメイン指定受信（迷惑メール対策・受信拒否等）を設定している方は、「i-intl@snow.ocn.ne.jp」からの受信設定をお願いします。



ボランティア募集中！

ボランティアの皆さまには、通訳・翻訳、文化紹介やイベントでのお手伝い、ホームステイの受け入れ、また日本語教室での学習者へのサポートなど様々な分野で協会の活動を支援して頂いております。多言語対応に関しても、英語・中国語・韓国語・ベトナム語・タガログ語・フランス語・スペイン語・セルビア語・アルバニア語・インドネシア語の各言語で登録頂いております。ご協力、大変ありがとうございます。

幅広い活動のため、引き続きボランティア登録をお願いしています。国籍、会員登録の有無は問いません。みなさまの興味・関心・得意分野で、当協会の活動を一緒に盛り上げてくださる方々からの登録をお待ちしております。

登録ご希望の方へ、申込み用紙をお渡しいたします。また、協会ホームページからもダウンロードできます。詳しくは、協会までお問い合わせください。



一関市国際交流協会

岩手県一関市大町 4-29 なのはなプラザ 4F
TEL：0191-34-4711 FAX：0191-34-4712
E-mail：i-intl@snow.ocn.ne.jp
URL：https://www.ichinoseki-ia.jp
●開所時間 9：00am～6：00pm
●定休日 毎週木曜日・祝日・12/29～1/3



一関市国際交流協会
Facebook



ホームページ



Instagram